

Abstract of Japanese Registered Utility Model Publication No. 3090043

Publication number of Japanese registration of utility model: 3090043

Date of publication of application: 4.09.2002 (September 4, 2002)

Application number: 2002-2838

Date of filing: 16.05.2002 (May 16, 2002)

Title of the invention: CONTACT TROUSER STRUCTURE CAPABLE OF TRAINING HUMAN BODY GENITALS MUSCLE GROUP

Applicant: YO ZUIKO

Inventor: YO ZUIKO

CLAIM 1: A contact trouser structure capable of training human genitals muscle group, which is characterised in comprising a trouser belt on the left side surface, a trouser belt on the right side surface, and a trouser bottom body, wherein each of the trouser belts on the left side surface and right side surface are connected on terminal ends of the edge of both side surfaces of the trouser bottom body respectively, the trouser bottom body has an opening placed corresponding to the position of men's penis and scrotum, a conductive rubber piece is firmly placed on the inner layer surface of the trouser bottom body on the lower side of the opening.

CLAIM 2: A contact trouser structure capable of training human genitals muscle group, which is characterised in comprising a trouser belt on the left side surface, a trouser belt on the right side surface, a trouser bottom body, wherein each of the trouser belts on the left side surface and right side surface are connected on terminal ends of the edge of the both side surface of the trouser bottom body respectively, a sanitary protruding portion of silicon rubber material is placed corresponding to the position of the introitus of women's vaginal canal in the inner layer surface of the trouser bottom body, the top part of the sanitary protruding portion has a protruding pole of silicon rubber material protrusively placed likewise, and a conductive rubber layer is placed on the surface of the outer peripheral surface of the protruding pole of the sanitary protruding part.

[0002]:

[Background of the invention]

Among various pathologic phenomena of modern people, causes of symptoms such as men's sexual dysfunction, laxity of women's vaginal canal, incontinence of urine, and the like can be found in aging of muscle group of genitals part. The contraction motions of Bulbocavernosus and Ischiocavernosus in the muscle group

of genitals part compress men's penis corpus cavernosum or prompt the circulation of blood in women's labia deep vein in the course of sexual activity. Herewith, blood in men's penis corpus cavernosum is satisfied and filled to make penis corpus cavernosum enriched. In women, expansion of labia is sustained to get a sense of orgasm. Furthermore, contraction motion of the Ischiocavernosus is useful for elimination of residual urine in men's urethra and women's stress-related urine incontinence.

Accordingly, with contraction motion decreased with aging of Bulbocavernosus and Ischiocavernosus, it causes the occurrence of men's sexual dysfunction, and women's laxity of vaginal canal, stress-related incontinence of urine, and the like. However, the symptoms cannot result in obtaining full recovery or remedial effect with chemical drugs, operation, or the like.

Therefore, a method for reinforcing muscle of the area around the genitals part is available by means of adhering a conductive rubber piece to the area, applying low-frequency attenuation pulse thereto, and stimulating muscle that is a pressure point of the area. However, the method includes the following defects.

Firstly, when general users adhere the conductive rubber piece to the area around the genitals part, they do only based on their own sense so that the place to be adhered tends to be inaccurate. Therefore, expecting effects cannot be acquired. Furthermore, after adhesion, actions such as sitting, walking, and the like should be stopped in the process of massaging the genitals part by low-frequency attention pulse. It is because when the body is moved during use, the conductive rubber piece comes off, and the reinforcing effect of genitals muscle therewith cannot be obtained.

Furthermore, since the conductive rubber piece is in thin section form, it cannot be inserted into women's vaginal canal, and it cannot be used for muscle group inside the women's vaginal canal.

This is English translation of ABSTRACT OF JAPANESE REGISTERED UTILITY
MODEL PUBLICATION No. 3090043 translated by Yukiko Naka.

DATE: March 28, 2008

FAÇADE ESAKA BLDG. 23-43, ESAKACHO 1CHOME, SUITA, OSAKA, JAPAN

A handwritten signature in black ink, reading 'Yukiko Naka'. The signature is written in a cursive, flowing style with a large initial 'Y'.

Yukiko Naka

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3090043号
(U3090043)

(45) 発行日 平成14年11月22日 (2002. 11. 22)

(24) 登録日 平成14年9月4日 (2002. 9. 4)

(51) Int.Cl.⁷

識別記号

F I

A 6 1 H 19/00

A 6 1 H 19/00

A 6 1 N 1/36

A 6 1 N 1/36

評価書の請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 実願2002-2838(U2002-2838)

(73) 実用新案権者 502176100

楊 瑞光

台湾 高雄市三民区淵源街22-5号6楼

(22) 出願日 平成14年5月16日 (2002. 5. 16)

(72) 考案者 楊 瑞光

台湾 高雄市三民区淵源街22-5号6楼

(74) 代理人 100107962

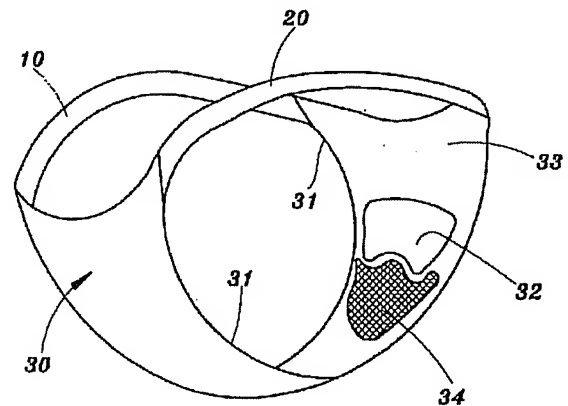
弁理士 入交 孝雄

(54) 【考案の名称】 人体陰部筋肉群を鍛練可能な密着ズボン構造

(57) 【要約】

【課題】 人体陰部筋肉群を鍛練可能な密着ズボン構造を提供する。

【解決手段】 左側面ズボンベルト10、右側面ズボンベルト20、ズボン底面体30により構成する。該ズボン底面体は男性陰茎及び陰嚢位置に対応し開口部32を設置する。該開口部下方の該ズボン底面体内層面上には導電ゴム片34を固設する。男性が着用する時には、陰茎及び陰嚢を該ズボン底面体の開口部より穿出させ、該左側面ズボンベルト及び該右側面ズボンベルトを引上げ、該ズボン底面体の内層面を人体皮膚に密着させる。この時、該導電ゴム片は男性陰嚢から肛門にかけての会陰部に密着する。パルス電流サブライユニットを接続、起動し、該会陰部へ刺激を加え、陰部筋肉強化の目的を達成する。



【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】主に左側面ズボンベルト、右側面ズボンベルト、ズボン底面体により構成し、
該左側面ズボンベルト及び該右側面ズボンベルトはそれぞれ該ズボン底面体の両側面縁の末端上に接続し、
該ズボン底面体は男性陰茎及び陰嚢位置に対応し開口部を設置し、該開口部下方の該ズボン底面体内層面上には導電ゴム片を固設することを特徴とする人体陰部筋肉群を鍛練可能な密着ズボン構造。

【請求項2】主に左側面ズボンベルト、右側面ズボンベルト、ズボン底面体により構成し、
該左側面ズボンベルト及び該右側面ズボンベルトはそれぞれ該ズボン底面体の両側面縁の末端上に接続し、
該ズボン底面体の内層面は女性陰道口位置に対応し、シリコンゴム材質の衛生突起部を設置し、該衛生突起部の頂点部は同様にシリコンゴム材質の突起柱を突出設置し、しかも、該衛生突起部突起柱の外周面面上には導電ゴム層を設置することを特徴とする人体陰部筋肉群を鍛練可能な密着ズボン構造。

【図面の簡単な説明】

【図1】本考案の立体指示図である。

【図2】本考案を男性が着用した様子を示す側面断面指*

*示図である。

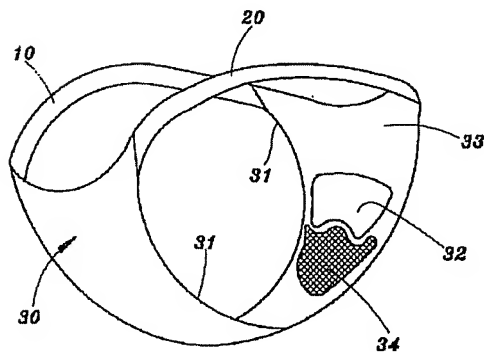
【図3】本考案別種の実施例の立体指示図である。

【図4】本考案別種の実施例を女性が着用した様を示す側面断面指示図である。

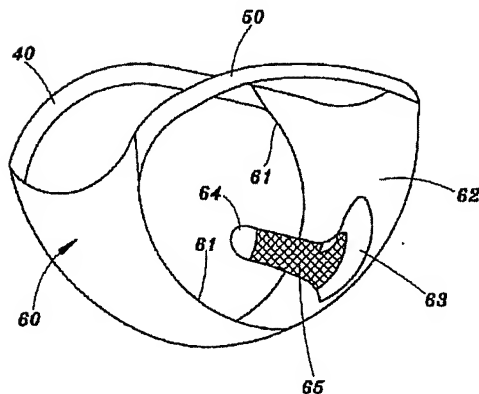
【符号の説明】

- 10 左側面ズボンベルト
- 20 右側面ズボンベルト
- 30 ズボン底面体
- 31 側面縁
- 32 開口部
- 33 内層面
- 34 導電ゴム片
- 40 左側面ズボンベルト
- 50 右側面ズボンベルト
- 60 ズボン底面体
- 61 側面縁
- 62 内層面
- 63 衛生突起部
- 64 突起柱
- 65 導電ゴム層
- A パルス電流サブライユニット
- B 会陰部

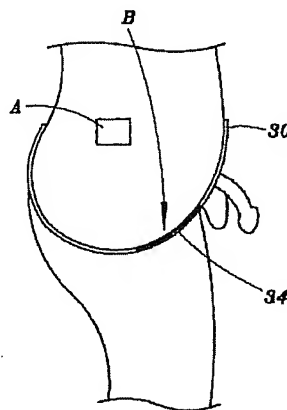
【図1】



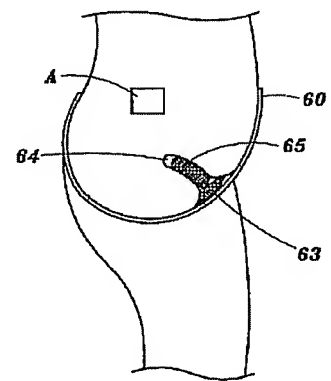
【図3】



【図2】



【図4】



【考案の詳細な説明】

【0001】

【考案の属する技術分野】

本考案は一種の人体陰部筋肉群を鍛練可能な密着ズボン構造に関する。特に一種の人体に着用し、低周波パルス電流により陰部筋肉を刺激する密着ズボン構造に係る。

【0002】

【従来の技術】

現代人の各種病理的現象の内、男性の性機能障害、女性の陰道弛緩及び尿失禁等の症状は、陰部筋肉群の老化現象にその原因を求めることができる。該陰部筋肉群中の球海綿体筋 (Bulbocavernosus) 及び挫骨海綿体筋 (Ischiocavernosus) の収縮運動は、性行為の過程において男性陰茎海綿体を圧迫し、或いは女性陰

唇深部静脈中の血液の回流を促進する。これにより、男性陰茎海綿体中の血液は充足、充滿し、陰茎海綿体は一層充実する。女性においては、陰唇の膨張を持続させ達成感を得易くする。さらには、該挫骨海綿体筋 (Ischiocavernosus) の収縮運動は、男性尿道中の残尿及び女性の応力性尿失禁の排除にも役立つ。

即ち、球海綿体筋 (Bulbocavernosus) 及び挫骨海綿体筋 (Ischiocavernosus) の老化現象により収縮運動が衰えると、男性の性機能障害、及び女性の陰道弛緩と応力性尿失禁等の発生原因となるのである。しかし、該症状は薬物或いは手術等では完治或いは改善効果を得ることはできない。

そのため、導電ゴム片を陰部周囲部位に粘着し、低周波パルスを流し、該部位のツボ筋肉を刺激する方法により、該部位の筋肉強化を図る方法があるが、該方法には以下の欠点が存する。

先ず、一般の使用者が該導電ゴム片を陰部周囲部位に粘着する時は、自身の感覚に基づき粘着するだけであるため、粘着場所が不正確になりがちで、予期の効果獲得は望めない。さらに、粘着後、低周波パルスにより陰部をマッサージする過程において、着席したり歩いたり等の活動は停止する必要がある。なぜなら、使用中に身体を動かすと、該導電ゴム片がはずれて、陰部筋肉強化の効果を得る

ことはできなくなってしまうからである。

さらに、該導電ゴム片は薄片状であるため、女性の陰道内に挿入することができず、女性陰道内の筋肉群には使用できない。

【0003】

【考案が解決しようとする課題】

上記公知構造の欠点を解決するため、本考案は人体陰部筋肉群を鍛練可能な密着ズボン構造の提供を課題とする。

そのズボン底面体は男性会陰部に対応する内面上において導電ゴム片を固設し、男性が着用後、該導電ゴム片は迅速かつ正確に男性会陰部に密着するため、使用過程においては、使用者は姿勢を拘束されることなく自由に活動が可能で、にもかかわらず導電ゴム片はずれることがない。

さらに、女性が使用する場合には、女性陰道口位置に対応しシリコンゴム製の突起柱を形成し、該突起柱の外周面には導電ゴム層を設置し、女性が挿着後は、該突起柱は陰道内に位置するため、パルス電流を流し陰道内壁に刺激を与えることができ、付近の筋肉を強化することができる。

【0004】

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するため、本考案は下記の人体陰部筋肉群を鍛練可能な密着ズボン構造を提供する。

主に左側面ズボンベルト、右側面ズボンベルト、ズボン底面体により構成する。該ズボン底面体は男性陰茎及び陰囊位置に対応し開口部を設置する。該開口部下方の該ズボン底面体内層面上には導電ゴム片を固設する。男性が着用する時には、陰茎及び陰囊を該ズボン底面体の開口部より穿出させ、該左側面ズボンベルト及び該右側面ズボンベルトを引上げ、該ズボン底面体の内層面を人体皮膚に密着させる。この時、該導電ゴム片は男性陰囊から肛門にかけての会陰部に密着する。パルス電流サプライユニットを接続、起動し、該会陰部へ刺激を加え、陰部筋肉強化の目的を達成する。

【0005】

【考案の実施の形態】

図2、4が示すように、本考案は主に公知のパルス電流サプラインユニットAを使用する。

図1が示すように、本考案は左側面ズボンベルト10、右側面ズボンベルト20、ズボン底面体30により構成する。

該左側面ズボンベルト10及び該右側面ズボンベルト20はそれぞれ該ズボン底面体30の両側面縁31の末端上に接続する。該ズボン底面体30は男性陰茎及び陰囊位置に対応し開口部32を設置する。該開口部32下方の該ズボン底面体30内層面33上には導電ゴム片34を固設する。

【0006】

次に図2が示すように、男性が着用する時には、通常下着を着用する時と同様先ず両足を該左側面ズボンベルト10と該ズボン底面体30の両側面縁31間、及び該右側面ズボンベルト20と該ズボン底面体30の両側面縁31間に挿入後、ズボン全体を上方へと引上げる。該ズボン底面体30が陰囊に接近した所で、陰茎及び陰囊を該ズボン底面体30の開口部32より穿出させ、該開口部32外に露出させる。続いて、該左側面ズボンベルト10及び該右側面ズボンベルト20を引上げ、該ズボン底面体30の内層面33を人体皮膚に密着させる。

この時、該導電ゴム片34は男性陰囊から肛門にかけての会陰部Bに密着する。該パルス電流サプラインユニットAを接続し、起動し、該会陰部Bへ刺激を加え、陰部筋肉強化の目的を達成する。

また、該導電ゴム片34を該人体会陰部Bに密着させるため、該ズボン底面体30は人体にフィットする設計を採用している。そのため、使用者が歩いたり、坐ったり、横になったりと活動しても、該導電ゴム片34は位置がずれることはない。

【0007】

さらに図3が示すように、女性用の本考案実施例は、左側面ズボンベルト40、右側面ズボンベルト50、ズボン底面体60により構成する。

該左側面ズボンベルト40及び該右側面ズボンベルト50は該ズボン底面体60の両側面縁61の末端上に接続する。該ズボン底面体60の内層面62は女性陰道口位置に対応し、シリコンゴム材質の衛生突起部63を設置する。該衛生突

起部63の頂点部は同様にシリコンゴム材質の突起柱64を突出設置し、しかも、衛生突起部63突起柱64の外周囲面上には導電ゴム層65を設置する。

【0008】

図4が示すように、女性が本実施例を使用する時には、通常下着を着用する時同様、先ず両足を該左側面ズボンベルト40と該ズボン底面体60の両側面縁61間、及び該右側面ズボンベルト50と該ズボン底面体60の両側面縁61間に挿入後、ズボン全体を上方へと引上げる。該ズボン底面体60が陰道口に接近したところで、手指を用い、該突起柱64を陰道内に挿入する。続いて、該左側面ズボンベルト40及び該右側面ズボンベルト50を引上げ、該ズボン底面体60の内層面62を人体皮膚に密着させる。

この時、該突起柱64外周囲の導電ゴム層65は陰道の内壁に密着し、該衛生突起部63及び該突起柱64の導電ゴム層65と該パルス電流サプライユニットAが接続し起動すると、陰道内壁面に刺激が加わり、会陰部筋肉強化の目的が達成される。

【0009】

【考案の効果】

上記のように、本考案のズボン底面体は男性会陰部に対応する内面上において導電ゴム片を固設し、男性が着用後、該導電ゴム片は迅速かつ正確に男性会陰部に密着するため、使用過程においては、使用者は姿勢を拘束されることなく自由に活動が可能で、にもかかわらず導電ゴム片はずれることがない。さらに、女性が使用する場合には、女性陰道口位置に対応しシリコンゴム製の突起柱を形成し、該突起柱の外周面には導電ゴム層を設置し、女性が挿着後は、該突起柱は陰道内に位置するため、パルス電流を流し陰道内壁に刺激を与えることができ、付近の筋肉を強化することができる。